

JAIST 学生寮 魔改造録 2023

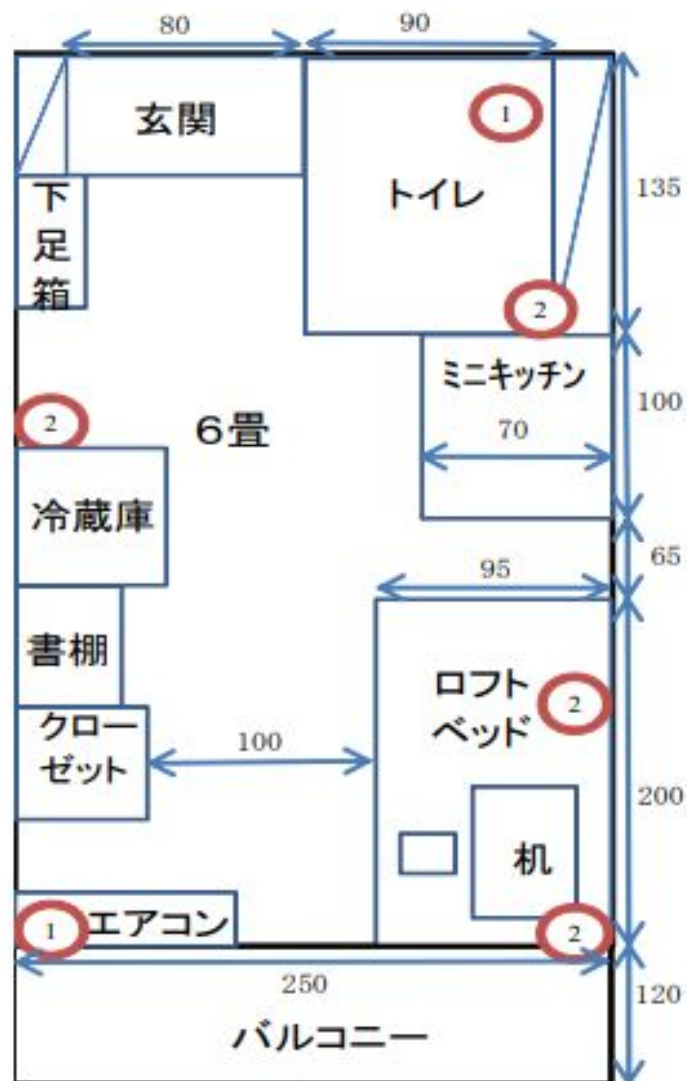
2023-03-25

Affiliation: JAIST Ph.D. Student

Name: ADACHI Yuya

E-mail: s2120001@jaist.ac.jp

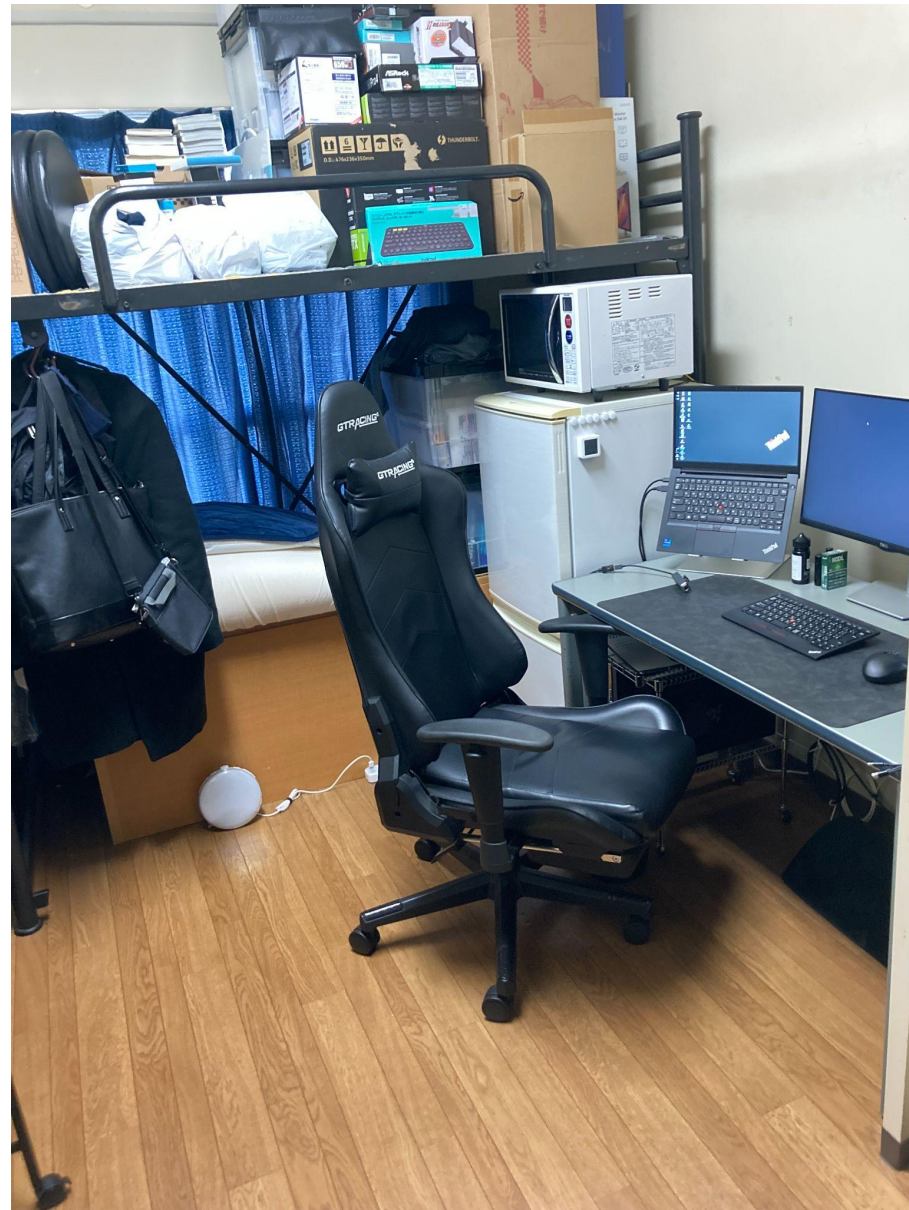
○単身室(12.5㎡)



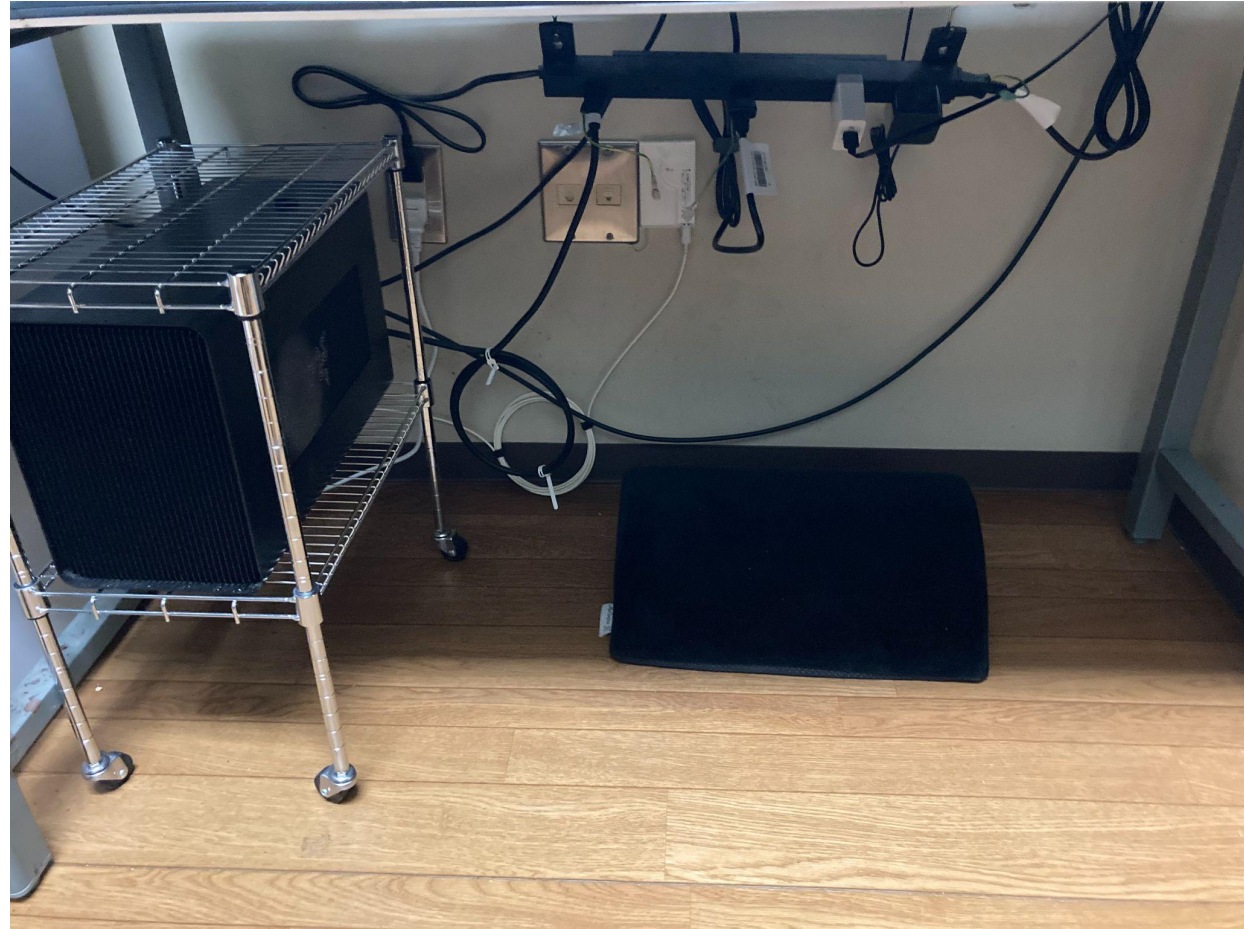
- ・部屋 奥行き500×横幅250×高さ270
- ・ドア 横幅80×高さ190
- ・窓 縦187×横159
- ・ベッド 縦95×横200×高さ152
- ・書棚 縦30×横60×高さ177
- ・クローゼット 縦55×横60×高さ180
- ・冷蔵庫 縦67×横64×高さ164
- ・ミニキッチン 100×70
- ・トイレ 100×90 (単位：cm)

デフォルト学生寮の利点・欠点

- 家賃・光熱費は最高に安い (12K ~ 20K)
- 初期の家具配置は圧迫感があり窮屈に感じる
- そもそも、初期家具で不便なものも、使わないのことが多い
 - 下駄箱を下駄箱として使っている人, 1割説
 - デフォルトの椅子は腰と肛門に深刻なダメージを与える
- とはいえ、寮の規則で初期家具は破棄・部屋外移動が禁止されている
- 規則内で快適性を向上させることがモチベーション



- 圧迫感の原因は部屋の大きさではなく家具の配置場所によるもの
- インテリアデザイン学を参考に最も空間を獲得できる配置に再配置
- クローゼットは倒すべし！！倉庫として再利用すべし！！
 - 下駄箱と椅子は解体して元クローゼット内に格納
- ロフト上は倉庫として使うべし！！
- 書棚も解体可能ではある (確認済み)
 - 元クローゼット内に格納できないので見逃してやる



デスク周りの魔改造ポイント

- デフォルトのデスクも、なかなかに使いにくい
 - 引き出しの影響で絶妙に高さが足りない
 - 構造上の問題でモニターアームなどの取り付けが不可
- 最小限の骨組み以外は解体して、解体部品は元クローゼット内へ
- 改造によってデスクの高さが10cm伸びてアームなども取付可能に



キッチンとトイレ周りの魔改造ポイント

- 突っ張り棒と専用の棚がコスパ最強
- ただでさえ収納スペースが少ないのでデッドスペースを利用することが重要
- ダイソーで調達すれば千円以内でデッドスペースを活用できる

その他の魔改造ポイント

- 学生寮のドアにはドアストッパーがない
- ゴミを出す際など、両手が塞がった状態でドアノブのダイレクトアタック
- 後付でドアストッパーを付けることができる
- 生活が劇的に変わるわけではないが地味に便利



その他, QOL を上げてくれる商品 (1)

- 山崎実業の TOWER シリーズ

- 値段は少し張るが QOL を上げてくれる隙間商品が GOOD

- 購入したもの

- 折り畳み水切り
- 横開き分別ゴミ袋ホルダー
- マグネット ティッシュケース
- テレビ上ラック



その他, QOL を上げてくれる商品 (2)

- SwitchBot
 - 後付でスマートホーム化できるガジェット
 - スイッチを ON / OFF するというシンプルな動作以外にも「7時になるとカーテンを開けて, 照明を付けて, コーヒーを入れる」などのプログラミングも可
- 初期コストは少し掛かるけれど QOL が上がる



- お家時間も長くなってるので、できるなら快適にしてやりたい
- 普通に担当課に見つかったから怒られそう 🤔
- 基本的な方法論に関しては「トヨタ式5S」をベースにしている
- 部屋がグチャグチャしている・すぐにグチャグチャになる人は
- 上記の方法論を参考にするのもいいかもしれない

